



# しらふじ

第80号

平成27年7月30日  
発行/更生保護法人  
しらふじ  
発行責任者/吉長義親  
編集責任者/青木壯文



## 「しらふじ」への想い

施設名改称にあたって

更生保護法人しらふじ

理事長 吉長義親



### 利用者に無言の諭し

それは四十年ばかり前のことです。終身刑で服役しているある青年が、帰住地として島根更生保護会を指定したので、職員が環境調整を行うことになりました。本人や母親と連絡をとるうちに、母親は年老いて病気がちにもなり、息子が出所して保護会にお世話になる頃には、面会にも行けそうもないと言うので、職員は、山間の母親の元を訪ねました。喜んだ母親は、息子の思い出などを一生懸命語り、別れ際に「白藤」と「白南天」の植木をこつげました。真っ白な藤の花と南天の実に、愛するわが子への想いを託した母の心を伝えるために植えた木は、後年、入所した本人やその後の利用者には無言の諭しを与え、今も静かに当所の前庭で育っています。

罪を償い社会復帰できたら、どうか二度と過ちを犯さずに、清らかな人生を送ってくれとの子を想う母の切なる願いを思いま

す。

当所は今春から、施設名称を「しらふじ」と改称しました。職員は、この母親の愛の心を大切に、利用者の皆さんに温かく接し、豊かな心を育み、退所後は新たな道を求め

### 一問一答

座右の銘	「初心忘るべからず」
趣味	野球 (今はプレーしないようにしている)
好きな食べ物	ぼたもち
苦手なもの	爬虫(はちゅう)類
好きな場所	自分の今いる場所、すべて





松江保護観察所長

國府 実

生活安定が再犯防ぐ

今年四月一日付けで大阪保護観察所堺支部長から転任してまいりました。

更生保護法人「しらふじ」におかれては、吉長義親理事長をはじめ役職員の皆さまが、日々更生保護施設の運営にご尽力されていきますことに心より敬意を表します。また、平素から更生保護事業の推進や犯罪予防活動にも、多大なお力添えをいただきまして、厚くお礼を申し上げます。

すでにご承知のとおり、再犯防止対策が国を挙げて取り組むべき課題となっています。保護観察等対象者本人に対する指導に併せて、いかに各人の生活を安定したものにしていかがが再犯を防ぐカギとなります。帰る

場所のない人を保護して、自立できるよう指導し、支援していく更生保護施設の重要性はさらに高まっていくと言えるでしょう。

今後、貴法人とより一層連携を強化し、更生保護団体や関係機関の協力を得て、安全・安心な地域づくりに努力してまいりますので、さらなるご協力、ご支援をお願いします。

一問一答

座右の銘	何事も直接見聞きする
趣味	古代史探訪
好きな食べ物	カニ、ウナギ
苦手なもの	語学
好きな場所	海辺

山陰の勤務は三年目



松江保護観察所  
統括保護観察官

細木直久

はじめまして。出身は滋賀県で、これまでの勤務地は主に近畿地方を回っていました。山陰地方での勤務は、前任地の鳥取保護観察所に次いで三年目ですが、山陰の自然の豊かさ、人柄の良さに居心地の良さを感じています。

更生保護施設は、更生保護における処遇の場の最前線だと思います。生活環境に恵まれない、累犯者で社会での生活より刑務所での生活の方が長いなど処遇困難といわれる人たちの社会復帰を目指す業務のご苦労は、言葉では表せないものがあると思います。しかし、同時に非常にやりがいのあるものでもあります。

「しらふじ」の理事・評議員、

一問一答

座右の銘	「人間万事塞翁が馬」 中国のみならず歴史全般が好きなもので…
趣味	「ドライブ」読書 正直、無趣味な男かも…
好きな食べ物	「マンガロープリン」 今はまっています。
苦手なもの	「蛇」 へび年生まれなのですが…
好きな場所	「車の運転席」「自宅のソファ」 車が好きで座っているのが好き？

そして職員皆さま、「しらふじ」を支えていただいている多くの方々の活動に、松江保護観察所は全力を挙げてバックアップさせていただきます。私も、微力ではありますが、少しでも皆さまの役に立てればと思います。これからもよろしく申し上げます。



松江地区

更生保護女性会会長

青木薫代

理想は「更生の要なし」

十数年間会長を務められた、陶山顧問様にかわって、今年四月から着任しました。超ベテランから、全くの新人へのバトンタッチです。松江地区更女と更生保護法人「しらふじ」とのつながりは長く、濃いものがあります。毎月のコラーージュ、カレー作り、二カ月に一回の訪問などなど、これからも長く続けるよう会員一同頑張りたいと思います。

「更生の要なし」。これが大理想ですが、空想の域であって、とても困難な事と考えます。だからこそ、その要がなくなるよう、微々たる力ではありますが、今後も惜しまない協力をさせていただきます。

一問一答

座右の銘	あえて「誠」の二文字です
趣味	お茶と詩吟
好きな食べ物	嫌いな物がなないので…
苦手なもの	人前で話すこと
好きな場所	心静まる場所（一日の全てが終わり少々本を読む布団の上）



補導員

谷上敏崇

会話の大切さ知る

四月一日から補導員として勤務し、早くも四カ月が経ちました。前職業と全く関係のない更生保護という仕事に就くにあたって、いろいろ考えました。その中で決め手になったのは、社会復帰を目指す方々の助けをするという事です。

実際に働いてみると、育ってきた環境、帰住先の問題など、さまざまな境遇の方々がいま。その一人一人に合った処遇をしなければなりません。最初は手助けをするといっても何をしてあげられるのか、何が出来るのかよく分かりませんでした。日々利用者として過ごす中で思ったのは、話をするという事。言葉を交わさなければ相手のことも何も分かりません。会話を交わす中で信頼関係をつくる事が大切だと思えました。まだまだ不慣れな部分が多いですがいろいろ勉強し、頑張っていきたいと思えます。

一問一答

座右の銘	継続は力なり
趣味	釣り
好きな食べ物	魚
苦手なもの	お酒
好きな場所	海

縁を感じる職場



古藤美紀

四月九日付で、自立支援業務補助員として「しらふじ」に採用になりました。矯正をいったん退職した後、更生保護の世界に足を踏み入れましたが、分らないことが多く、ご指導のほどよろしくお願ひします。

「しらふじ」創設者の津森百太郎翁は、現在の松江市新庄町の出身で、生家は、私が幼いころ小・中学校に通っていた道路の脇にあったこと、また、大野美雄副理事長が同郷で学校の先輩であることなどを考えれば、この職場で働き始めたことは、何かご縁があるものをつくづく感じています。初心に帰って一生懸命頑張りたいと思えますので、よろしくお願ひします。

一問一答

座右の銘	誠実・質素・勤勉
趣味	温泉めぐり
好きな食べ物	何でもおいしくいただいています 強いて言えば、シジミ汁、アカガイの酒蒸しを懐かしく思っています
苦手なもの	酒、タバコ、人間関係
好きな場所	露天風呂、秘湯に浸かること

# 楽しいソバ打ち

施設ボランティア 藤原 三葉 さん

第1回のソバ打ちがあったのは、忘れもしません平成14年12月1日のことです。盛会のうちに終わり、以来、毎年欠かさず続いています。

ソバ打ちのきっかけとなったのは17年前にあった県主催の研修会でした。「松江市から4人参加してほしい」との保護観察所の依頼を受けて、経験豊かな2人、任命を受けたばかりの2人の保護司が参加。それを機に「同窓会」と名付けて時折集まっては、担当している件の対応の行き詰まりや処遇の仕方に困ったことなどを話し合っていました。そんなある日、「話し合いもいいが、私たちに何か出来ることはないのか」ということになり、先輩保護司の提案で保

護会の利用者と一緒にソバ打ちをやることになったのです。

いつのソバ打ちもですが、利用者一人一人の顔は喜びにあふれており、会食の時も話が弾みます。私もソバ打ちにお邪魔するたびに、「利用者の皆さんが『しらふじ』でのソバ打ちが人生の中でひとつの楽しい思い出になってくれれば」と願いながら玄関に入ります。そして、「しらふじ」の方々の温かい支えにいつも感謝しています。

4人は今でもソバ打ちを通じて固い絆を結び、近況を話し合っています。時にはお酒をちょっぴり口にしたりして…。

## 利用者の投稿

### ソバ打ち ～難しい、でも味は最高！！～

ソバが大好きです。テレビで見ると、簡単に打っているようですが、今回ソバ打ちを体験して難しいと感じました。麺の極めは何といってもこし。こねる作業で麺のこしが決まるので一番大事な工程だと思いました。

延べる作業では打ち棒に麺がくっついてなかなかうまくいかず、ソバ切りではなかなか同じ太さに切れず、これも苦戦しました。

しかし、出来上がったソバは最高のおいしさでした。太さはバラバラでも、みんなが一生懸命作ったのですからね。できるなら、こういう体験を増やしてほしいですね。最後に、ありがとうございました。(Oさん)



### 法話の会 ～「愛」あふれる人生を～

仕事のため40分しか聴けませんでした。今の私にとって大変ありがたい内容で、自分を見つめ直すことができた日でした。今もですが、これからも人や動物や物に対して心の底から一生懸命に愛していきたいと思えます。それには深く傷を受けるかもしれないリスクもあるでしょうが、それでも一つでも多くの愛を人生の中で経験したいのです。そして、自分の経験を通して一人でも多くの人に、人を愛することの素晴らしさを伝えていきたいと思えます。

私には7人の子どもがいます。子どもたちも多くの愛を受けて、その愛を他の人に与えてほしいと心から願っています。大切な時間をいただき、本当にありがとうございました。(Iさん)



### 「しらふじ」に来て

#### ～仕事の喜びを学ぶ～

前の保護会ではダラダラと過ごしていましたが、「しらふじ」に来て34年ぶりに仕事をするチャンスを得ました。結構重労働でしたが、仕事が終わった後の気分が何ともいいのです。また、重い物を持ち上げたりするので日に日に体力がついて健康になり、お金ももらえる。仕事がこんなにもいいものかと改めて思いました。

6月下旬に満期となり家に帰るつもりでいたら、一緒に仕事をしている人から「お前がいなくて困る」と言われ、なかなか家に帰れないほどでした。

今回「しらふじ」で仕事をする喜びを学びました。この気持ちを忘れずに、これからの人生を送りたいと思えます。(Sさん)

# 来所者

平成26年12月1日  
27年6月30日  
〔敬称略〕

- ◆ 福井福田会視察 2名
- ◆ 中国地方更生保護委員会賀屋委員他1名視察
- ◆ 佐田地区更生保護女性会視察研修 3名
- ◆ 八雲地区更生保護女性会来訪 4名
- ◆ 松江地区更生保護女性会生馬支部奉仕作業 4名
- ◆ 更生保護施設鳥取給産会佐々木理事長、星見施設長視察
- ◆ 多伎地区更生保護女性会視察研修 8名
- ◆ 松江地区更生保護女性会古江支部奉仕作業 12名
- ◆ 松江地区更生保護女性会秋鹿支部奉仕作業 6名
- ◆ 松江市役所生活福祉課職員施設見学
- ◆ 佐田地区更生保護女性会視察研修 30名
- ◆ 鳥取地区更生保護女性会視察研修 19名
- ◆ 松江地区更生保護女性会大野支部奉仕作業 5名
- ◆ 松江刑務所職員視察研修 24名

# 寄付金

26年12月1日  
27年6月30日  
〔敬称略受付順〕

- ◆ 宍道地区更生保護女性会
- ◆ 島根県更生保護女性連盟
- ◆ 八雲地区更生保護女性会
- ◆ 東出雲地区更生保護女性会
- ◆ 松江地区更生保護女性会古江支部
- ◆ 松江地区更生保護女性会秋鹿支部
- ◆ 佐々木 滋子
- ◆ 松江地区更生保護女性会大野支部
- ◆ 松江地区更生保護女性会
- ◆ 島根県保護司会連合会
- ◆ しらふじ支援事業所会
- ◆ カナツ技建工業株式会社
- ◆ 株式会社日新電工
- ◆ 有限会社キョウワビルト工業
- ◆ 株式会社小建建築設計事務所
- ◆ 株式会社松文オフトック
- ◆ 株式会社山陰管財
- ◆ 株式会社丸加石材工業
- ◆ 株式会社大生生コン
- ◆ 株式会社ユニコン

# 寄付品

26年12月1日  
27年6月30日  
〔敬称略受付順〕

- ◆ 株式会社神谷鉄筋
- ◆ 有限会社富士ビルド
- ◆ 株式会社ふくしま
- ◆ 株式会社長岡塗装店
- ◆ 株式会社福田本店SC
- ◆ 株式会社伸興サンライズ
- ◆ 株式会社松川建築
- ◆ 株式会社昭和建築
- ◆ 福岡商事株式会社松江支店
- ◆ 株式会社丸上瓦工業
- ◆ 株式会社宏田屋
- ◆ 株式会社サインプラン
- ◆ 有限会社サイン工業所
- ◆ 株式会社戸島工業所
- ◆ 松本金物建材店
- ◆ 株式会社サンテクノス
- ◆ 有限会社天野板金工作所
- ◆ 株式会社ウエヤマ
- ◆ 吉野 光徳／野菜
- ◆ 益田地区保護司会／お米5袋
- ◆ サポートセンターフードバンク／乾パン、素麺、わかめごはん、マジックライスほか
- ◆ 矢野 喜郎／野菜
- ◆ 高尾 綾子／衣類
- ◆ 飯石地区更生保護女性会赤来支部／衣類
- ◆ 松江地区更生保護女性会本庄支部／衣類
- ◆ 佐田地区更生保護女性会／衣類
- ◆ 八雲地区更生保護女性会／お米
- ◆ 東出雲地区更生保護女性会／衣類、お米ほか
- ◆ みのりの里講武／みそ、野菜
- ◆ 三代 由紀子／衣類
- ◆ 永海 勝恵／衣類
- ◆ 城北第二寿会／タオル
- ◆ 島根県更生保護女性連盟／下着、お菓子(クリスマス)
- ◆ 松本 成／衣類
- ◆ 橋本 忠夫／お茶
- ◆ 大川 克己／自転車
- ◆ 建田 浩一／野菜
- ◆ 恩田 祥雄／お菓子、衣類、タオル、野菜

- ◆ 村上 敬子／衣類
- ◆ 別所 みさ子／衣類
- ◆ 石川 咲子／洗剤
- ◆ 森岡 進／コーヒ
- ◆ 板倉 博道／衣類、バスタオルほか
- ◆ 西尾 聡／衣類
- ◆ 田中 敬一郎／衣類
- ◆ 板倉 靖子／衣類
- ◆ 津川 妙子／衣類

## 松江保護観察所人事異動

(27年4月1日付)

### 退職

- ◆ 統括保護観察官 深貝 登志子
- ◆ 保護観察官 石倉 剛

### 転任

- ◆ 所長 中村 明英
- ◆ 保護観察官 吉山 晃宏
- ◆ 法務事務官 山本 優

### 着任

- ◆ 所長 國府 実
- ◆ 統括保護観察官 細木 直久
- ◆ 保護観察官 徳光 伸之
- ◆ 保護観察官 糸田 隆
- ◆ 法務事務官 中村 友香

## 役員人事異動

(27年5月29日付)

- ◆ 役員 田中 豊
- ◆ 理事 井田 克己
- ◆ 評議員 新任 原 雅人

### 職員

- ◆ 補導員 退職 多久和 良昌
- ◆ 採用 谷上 敏崇

### 自立支援業務補助員

- ◆ 採用 古藤 美紀
- ◆ (27年4月9日付)

## 施設の運営にご協力をお願い

施設や事業の充実のために物品や資金が必要ですので、そのためご寄贈をお願いし、会員・賛助会員を募集しています。会員と年会費は下記のとおりです。

### 会員の募集

- 賛助会員 2,000円以上
- 普通会員 5,000円以上
- 特別会員 10,000円以上
- 法人会員 20,000円以上

入金および 寄付金振込先 ゆうちょ銀行(口座番号) 01450-1-30366  
加入者名 更生保護法人しらふじ

詳しいことは、下記までおたずねください。  
更生保護法人しらふじ 松江市奥谷町306-1  
TEL 0852-21-5383 FAX 0852-67-5393

メールアドレス: shimanekouseihogokai@sage.ocn.ne.jp  
HP アドレス: http://www.web-sanin.co.jp/hogokai/

しらふじ 検索 でも検索できます。

## 編集後記

松江のシンボルである松江城天守がついに国宝になりました。昭和10年に国宝に指定されたものの、完成時期がはつきりしないため15年後に重要文化財へ、以来国宝は松江市民の悲願でした。天守の完成時期が分かる祈禱札は見つかったものの、文化庁がそう簡単に「宗旨替え」をするとは思えず、「まだまだ先の話」「無理かもしれない」というのが関係者の本音のようでした。国宝指定は、言わば青天の霹靂(へきれき)でした。その分喜びも大きかったようで、余韻は続いています。国宝になったことで市民が誇りと自信を持ち、まちの活性化につながればいいですね。なんて、市長のようなことを言ったりして……。

「しらふじ」は松江城と目の鼻の距離、しかも敷地は松江藩主の典医だうた久城春臺の屋敷跡で、春臺が愛用した「春臺井戸」が今に残ります。この井戸の水を桐岳寺にある春臺の墓に供えたいと願う事がかなうとか。国宝の報告と「しらふじ」の充実を願って、お墓に水を供えることにしましょうか。(換)

# 写真 アラカルト



**BBSクリスマス会**  
(12月13日)

愛ちゃんになった  
つもりで「サーッ」

かわいいサンタさんも  
登場しました



**新春卓球大会**  
(1月3日)

ただただ感謝です



素早い動きに消防士も「できる！」

**防火訓練**  
(3月22日)



**松江地区更女奉仕作業**  
(6月22日)



**無料健康診断(江津済生会)**  
(6月14日)

採血は苦手だなあ...